

令和6年度通学路上における危険箇所一覧及びその対応について

No.	学校名	危険箇所の場所(住所等)	危険箇所の概要	今後の対応等
1	五所川原小学校	学校前の農道	農道を通学路としているが、歩道がなく道幅が狭いため危険である。交通量は多くはないが、スピードを出して走る車もあり、昨年度は車に足を引かれた児童がいた。歩行する児童の安全確保のため、白線を引いてほしい。	【農村整備課】 来年度、白線設置工事に向けた予算措置を検討する。 当該農道は道幅が狭く、現在は農業用機械も大型化してきているため通行には危険が伴います。児童が通学する際は交通指導を行うなど通行には十分注意されたい。 【五所川原市土木課】 R7年度に農道から信号までの白線設置工事を実施する予定である。
2	南小学校	校門から左に出ですぐの交差点	スピードを落とさずに走る車が多い。登校時、児童や見守り隊・教職員がいても、徐行せず通行する車が見られる。	【五所川原警察署】 スピード違反取締り器材等設置困難であるため、警戒走行、駐留警戒等で対応する。
3		鎌谷町中谷食品店前	来店客が自転車や自動車を所定の場所(駐車場)に止めずに、店の前に止めたりや路駐したりしている。そのため歩行の妨げとなり、児童が車道にはみ出して歩行するときがある。(下校時)	【五所川原警察署】 同所で横断歩行者妨害等を取締しており、今後も継続して取り締まりを実施する。 【教育総務課】 店舗前の通学路上の安全確保、児童・生徒の安全な登下校への協力を依頼する。
4		柳町児童公園	隣接している沼で釣り等の行為は禁止として指導しているものの、万が一、落下したときは自力で上がることが難しい。	【都市交通課】 柵の隙間の手前に新たに単管柵および注意喚起を促す看板を設置する。(対応済)
5	中央小学校	旧十川沿い ゾーン30	中央小西側、旧十川沿いの30キロ規制の道路であるが、車のスピードが速く、危険であると住民からも苦情があった。	【五所川原警察署】 スピード違反取締り器材等設置困難であるため、警戒走行、駐留警戒等で対応する。
6		サロン境前の横断歩道	歩道が狭く傾斜があり、登校時には車道に向かって下り坂となる。縁石等がないため積雪や凍結時には児童が車道に向かって転倒する恐れがあり危険である。	【五所川原市土木課】 歩道改修工事を発注し、10月末までに完了する予定である。
7	栄小学校	湊方面	交通量が多く、スピードを出している車が多い。バスの営業所前はバスの出入りが多いので止まって確認する指導が必要である。	【五所川原警察署】 速度については指定速度内で走行しており、バスは弘南バスに注意喚起した。
8		稲実方面	学校から稲実方面に向かう歩道に柵や蓋のない堰がある。	【五所川原市土木課】 単管の転落防止柵を設置した。
9	三輪小学校	学校前交差点	信号待ちで児童が待機する場所付近の鉄の棒は撤去されたが、なかなか工事が進んでいない。また歩道に段差があったり、上の部分がむき出しになっている鉄柱があったりなどまだまだ危険が潜んでいる。また、交通量も多く道路横断の際は特に注意して渡りたい箇所である。	【教育総務課】 橋梁、交差点共に今年度内に完成する予定である。それまでの間、工事の進み具合により状況が変化していくので通行の際は注意していただきたい。 【学校】 児童に注意喚起する。
10		虫流用水路	ところどころに用水路がある。PTAでも看板は設置している箇所もある。ガードレールはなく管を組み立てた簡単な作りのガードレールもどきはある。	【五所川原市土木課】 地域の要望(用水路の維持管理で水路に降りる必要があるため)により、ガードレールではなく単管の転落防止柵を設置している。
11	東峰小学校	長橋郵便局隣の廃屋	家屋が倒壊しており、危険な状況になっている。建物周辺の樹木によって支えられているが、いつ崩れてきてもおかしくない状況である。徒歩児童の通学路にもなっているため、早急な対応を求めたい。	【防災管理課】 家屋の管理者や利害関係人等を調査継続の上、道路管理者等、関係機関とも引き続き連携し、家屋の状況や法的要件に応じて、緊急対処等の対応も検討していく。R5年度の時点で1度緊急対処を行っている。

12		松野木方面(コミュニティセンター長橋近く)県道の防雪柵隣の廃屋	家屋の倒壊が年々増して、とても危険な状況になっている。特に歩道側に面した壁は支えるものもなく、強風により道路側に倒れてくる危険性も大きい。ため、早急な対応を求めたい。	【防災管理課】 所有者へ対し、家屋の状況について今後も継続して通知する予定。 危険な状態であるため、対処しなければ今年中に指導(強い文書)を行う予定。
13		長橋コミセン付近長橋ため池沿いの歩道	雨天時、歩道が水没し、車道を通らなくてはならない。	【西北地域県民局】 大がかりになりそうなので時間を要するかもしれないが、対応を検討する。
14	松島小学校	コメリ裏の住宅地に住む児童の通学路	学校が定めている通学路に抜けるまでの道路に一部歩道が整備されていない。 ※現在は保護者が送迎している。	【五所川原市土木課】 現時点で本箇所周辺の道路を整備する計画は無い。
15		唐笠柳八幡宮付近	人通りが少なく、人の目が届きにくい。 ※R4.5.18、不審者情報(児童への声かけ事案)があった。	【五所川原警察署】 通常勤務の警戒走行、駐留警戒で対応する。
16	いずみ小学校	大日如来近くの交差点から学校までの道	朝夕の通勤などで交通の便が激しい。大型トラックの往来もある。スピードを出している車も多い。	【五所川原警察署】 朝夕はある程度の通行量がある。朝夕の駐留警戒で対応する。
17	金木小学校	食彩館中谷～金木交番所～芦野公園の通り(国道339号)	交通量が比較的多く、道路を横断する際、注意が必要。	【五所川原警察署】 速度違反取締を実施したが検挙なし。歩行者には近くの横断歩道を渡るよう教示等する。
18	市浦小学校	相内地区の民家の壁	道路沿いにある木造の外壁等が剥がれ、通学路または通学路のすぐそばまで壁の木材等が飛び出ているため、危険である。早急に対処してもらいたい危険箇所である。	【市浦総合支所】 民家1については所有者が対応済。民家2は住民はいないが市外に管理している人がいて定期的に訪れており、支所では危険がないと判断する。
19	五一中	十川大橋交差点(十川大橋と本校の間)	小中学生に加えて、高校生や一般の方の自転車等も多く毎朝混み合っている。学校への送迎や自動車の往来激しく、信号もないことから、交通事故が起きないか心配な箇所である。	【五所川原警察署】 取締器材等設置困難であるため、登下校時の警戒走行、駐留警戒等で対応する。
20		十川大橋と鎌谷橋を結ぶ道路(本校側)	登校時は、送迎の自動車の往来が激しい場所で、小中学生の歩行者、自転車の通行が多い。道幅も狭く、学校側の路側帯がほとんどなく、接触事故が起きないか心配な箇所である。 また、冬季になると、雪のため道路がすり鉢状になり、児童生徒の歩行に困難がある。過去に斜めの道路に足を滑らせて、骨折した生徒がいる。	【五所川原警察署】 取締器材等設置困難であるため、登下校時の警戒走行、駐留警戒等で対応する。 【五所川原市土木課】 冬期間のパトロール、除雪を強化し、すり鉢状態の解消に努めていく。
21	五三中	国道101号(榊森付近～藤浦付近)	自転車走行帯(走行区域)が狭く、交通量が多い。	【西北地域県民局】 用地買収を伴う改築事業の実施は困難であり、外側線の引き直しなどによる歩車道分離を図る。今年度予算確保の措置を行い、来年度以降実施する。
22		国道101号(船橋、みどり町1丁目付近)	自転車走行帯(走行区域)が狭く、交通量が多い。	【西北地域県民局】 用地買収を伴う改築事業の実施は困難であり、外側線の引き直しなどによる歩車道分離を図る。今年度予算確保の措置を行い、来年度以降実施する。

23		米崎付近	自転車走行帯(走行区域)が狭く、交通量が多い。	<b>【教育総務課】</b> 自転車の歩道通行について、五所川原警察署と協議したが、中学生には例外が適用されない。タイヤセンター泉谷交差点からR101ローソン交差点までは自転車の歩道通行可能区間であるが、その他の箇所は道路の左端を走ることになるので、学校からの注意喚起・指導をお願いしたい。 <b>【学校】</b> 生徒に注意喚起する。
24		校門前	自転車走行帯(走行区域)が狭く、交通量が多い。	<b>【教育総務課】</b> 自転車の歩道通行について、五所川原警察署と協議したが、中学生には例外が適用されない。道路の左端を走ることになるので、学校からの注意喚起・指導をお願いしたい。 <b>【学校】</b> 生徒に注意喚起する。
25	五四中	川山から飯詰方面	歩道が自転車通行不可のため危険。 電柱が道を狭めて自動車とすれ違うのが危険。	<b>【教育総務課】</b> 自転車の歩道通行について、五所川原警察署と協議したが、中学生には例外が適用されない。道路の左端を走ることになるので、学校からの注意喚起・指導をお願いしたい。 <b>【学校】</b> 生徒に注意喚起する。
26		四中から飯詰方面途中の十字路、丁字路先の道路	下り坂の時に死角となっている。路面が穴だらけである。	<b>【五所川原市土木課】</b> 8月末までに路面の穴埋め工事を実施する予定である。
27		齋勝近くのトンネル	自動車が来るのが見えにくい。	<b>【教育総務課】</b> 関係機関と協議し、対応を検討する。
28		ガソリンスタンド「カネマツ」～米マイロード～学校までの歩道	歩道に泥、砂利が堆積している。歩道にひび割れ、凹凸、段差があり非常に危険。	<b>【農村整備課】</b> 状況を確認し著しく危険なところは解消するよう検討する。 <b>【五所川原市土木課】</b> 堆積している泥、砂利の撤去を実施した。
29	金木中	中柏木から来た時の嘉瀬小前のT字路のミラー	3つのミラーのうち、2つが曇って見えておりません。改善をしていただければと思います。	<b>【金木総合支所】</b> 曇っているミラー2カ所の交換を実施する。
30		喜良市双葉町用水路	通学路の支道で、側溝に蓋が無いため、通学路へ合流する生徒たちが危険です。また、例年冬季のスクールバスの運転手より、バスが通る際に側溝が危険であるとの指摘をいただきました。運転手としては危ないのであまり走りたくないとのことでした。降雪時には更に危険かと思えます。蓋などを設置していただきたいです。	<b>【金木総合支所】</b> 側溝区間は約300mあり、大規模修繕となり多額の政策経費を要するため関係部署との協議をしていく。